小学1年 国語科学習指導(案)

平成25年3月2日(土)10時50分~11時15分(25分間) 日本言語技術教育学会・第22回大会(名古屋大会,ウインクあいち) 柳谷直明(「鍛える国語教室」研究会/空知ゼミ代表)

- 1 大会テーマ 「単元を貫く言語技術」を解明する
- 2 研究授業テーマ 言語活動を充実させる「学習用語」指導
- 3 単元名 『読書PR大会で読書の楽しさを伝え合おう』
- 4 教材名 (1) 『ずうっと、ずっと、大すきだよ』 (光村図書, 小1下「ともだち」)
 - (2) 『読書PR大会』(野口芳宏監修, 柳谷直明・「鍛える国語教室」研究会空知ゼミ著『確かな国語学力(基礎・基本)を育てるマスターカード 小学校2年生用』明治図書, 2005年, 33~36ページ)
 - (3) 『プランくん』(前掲書, 巻末教材)
- 5 指導目標
- (1) 教科書教材の読解、読書PR大会を通して、読書の楽しさを伝え合わせる。
- (2) 態度・読解の(単元を貫く)「学習用語」の習得と活用及び読書PRの「学習用語」の習得。
- 6 評価規準(「学習用語」の行為化による「言語活動の充実」)
- (1) 熊度のための「学習用語」の習得・活用――立腰、視線、丁寧、挙手、返事。
- (2) 読解のための「学習用語」の習得・活用——書名,著者名,登場人物,心情,事件,主題,引用,感想。
- (3) 読書PRのための「学習用語」の習得――メモ、略述、詳述、PR、笑顔、口形、発声、発音、音量、速度、間、明瞭、挨拶、氏名、目的、本題、質疑応答・感想交流、挨拶、お礼。 7 指導計画(10時間扱い)

第1次 読解指導

第1時 教科書教材『ずうっと、ずっと、大すきだよ』での伏線部の読みとり

第2~3時 同上, 山場の読みとり

第4時 同上,全体の読みとり

第2次 読書PR指導

第5時(本時) 『読書PR大会』マスターカード(前掲書)でのスピーチ練習,『ずうっと、 ずっと、大すきだよ』のPR準備(『プランくん』へのメモ)

第6時 『ずうっと、ずっと、大すきだよ』のPR(全員スピーチ)

第3次 読書PR大会指導

第7~10時 『読書PR大会』の準備, 実行, 評価

- 8 指導の実際(本時5/10)
- 8-1 本時の事項 単元を貫く「学習用語」の活用と本時で指導する「学習用語」の習得。
- 8-2 本時の展開

分	学習活動(発問・指示)	言語技術・評価、その他
0	1 姿勢	1 姿勢
	腰骨を立てる立腰。話し手を見る視線。	全員の立腰。全員の視線。教材の準備。

分	学習活動(発問・指示)	言語技術・評価,その他
1	2 意欲の喚起	2 意欲の喚起
	これまで学んだ『ずうっと、ずっと、大す	子供(の実態)に必要だからこの言語活動
	きだよ』の感想を聞きたい。そこで,良さを	を扱う。子供を説得し、納得させて言語活動
	紹介し合う、PR大会をしよう。やりたいか。	を導入すると学習意欲を喚起できる。
2	3 読書PR·メモの習得	3 読書PR・メモの指導
	メモが得意な人? いない。では, メモに	メモが充実していない必要性から、メモを
	便利な『プランくん』を使う。ブランチ欄に	扱う。略述、詳述を指導する。何度も聞かせ、
	は、詳しく短く書く。詳述と言う。ラベル欄	慣れさせる目的である。日常的にメモ指導し
	には、大事な言葉を短く書く。略述と言う。	ている学級では、ここでのメモ指導は不要だ。
5	4 (単元を貫く)「学習用語」の活用	4 (単元を貫く)「学習用語」の評価
	『ずうっと、ずっと、大すきだよ』を本の	読解で指導した「学習用語」,書名,著者名,
	何と言ったか? 「ハンス=ウイルヘルム」	登場人物,心情,事件,主題,引用,感想は
	は本を書いた人だ。本を書いた人を何と言っ	読書PRでも使える。既習の「学習用語」を
	たか? 良さの紹介をPRと言う。よさ1,	評価し、何度も反復させる。既に指導してい
	よさ2,引用,感想もラベル欄に書いておく。	れば、メモも単元を貫く「学習用語」である。
10	5 読書PRの習得	5 読書PRの指導
	読書PRが得意な人? いない。それでは、	充実していないから指導する。読書PRが
	先生が書いた教材を特別にあげる。マスター	充実していれば、改めてここで指導しない。
	カード『読書PR大会②』を音読する。文字	文字の音読はスピーチではない。ここでは,
	の音読はスピーチではない。音読を通して、	初出の「学習用語」であるスピーチの速度と
	スピーチの速度と読書PRを習得する。	読書PRを習得させるための音読である。
15	6 読書PR・メモの習得	6 読書PR・メモの指導
	マスターカード『読書PR大会③』を見る。	『読書PR大会』 ④と①,②と③をA3判
	「書名・著者名」のブランチ欄に『フランダ	で両面印刷し,左綴じ・左開きA4判にする。
	ースの犬』, 「ウィーダ」 とメモする。 「よさ 1 」	『プランくん』と原稿用紙はA3判見開きに。
	のブランチ欄に「優しさ」,「ネロ」,「みんな	単元を貫く「学習用語」は単元全体で使わ
	のために働く」と短くメモする。「よさ2」も	せる。ただし第1次では、習得が主である。
	同じように短くメモする。「友情」,「パトラッ	第2次・第3次では、活用が主である。第3
	シュ」,「感動」と書く。1つのメモを1文に	次で書名,著者名,登場人物,心情,事件,
	する。「よさ1」と「よさ2」を3文ずつにす	主題、引用、感想を使わせる。行為化である。
	る。紹介した内容からクイズを作り、質問し	読書PRのための「学習用語」は第3次の
	ても良い。	表現活動を充実させる「学習用語」である。
25	7 読書PRの習得	7 読書PRの指導
	個人,隣同士,全体での読書PR練習。	メモだけでマスターカード『読書PR大会
35	8 授業作文の活用	②』を再生するスピーチの練習をさせる。
	今日の学びを7分間で書く。書いた作文を	8 授業作文の評価
	隣同士で「学習用語」を使い、称賛し合う。	低学年には,7分間で140字を目指させる。
	ても良い。 7 読書PRの習得 個人、隣同士、全体での読書PR練習。 8 授業作文の活用 今日の学びを7分間で書く。書いた作文を	表現活動を充実させる「学習用語」である。 7 読書PRの指導 メモだけでマスターカード『読書PR大会 ②』を再生するスピーチの練習をさせる。 8 授業作文の評価

9 本時の評価

単元を貫く「学習用語」を活用させたか。読書PRのための「学習用語」を指導し、習得させたか。

小2-I-6-4-話すこと・聞くこと どくしょピーアール かい 読書PR大会 4								
2年	組番	氏名()	()			
	班で 練習し	ます。そして,	○を も	らいます	。)			
① 丁寧	「です」,「ま	す」を 使う 1回 E	。 <u> </u>		回目 〇·X			
		3 7	頁を 見る。 <u>□ ○・×</u>		回目 〇·×			
			0 · ×		回目 ()·X			
4 音量	相手に届	く 音量で is かい 1回 E	ます。 目 〇・×		only 回目 ○・×			
		メモを 見な						
2	短く 素早く	はな 話し手を メモします。 ションション ご ジョ 学習用語	そして, 孝	っぱん 各言しま ^っ	す。)			
う 評価 (つで 10)		シノ 子百用語	けい 日分り	. U &	付けます。 			
① 丁寧	はつげん第言メモ	視線 □	③ 速度	<u>ن</u> غو	④ 音量			

身近な事柄について、話題に沿って、話し合うこと。【A・(1)・ウ】

形成学力

小2-I-6-1-読むこと1

どくしょピーアール かい 読書PR大会 ①

2年 組 番 氏名(

) . . ()

しゅう ひょう どく かつどう し **学習目標**(音読して 活動を 知ります。)

「読書PR大会」とは 「本の よさを 紹介し, 質問や 感想などを はな あ かつどう 話し合う 活動」の ことです。

みんなに 紹介したい 本は ありませんか。その 本の 書名,著者 名,よさなどを 楽しく 紹介し合いましょう。

しゅうじこう どく えんぴっ なぞって 覚えます。)

ではいまピーアール かい 「読書PR大会」を 通して、話し合い方 を 身に 付ける こと。

しゅうよう ご どく おぼ **3 学習用語**(音読して 覚えます。)

はな あ かた ていねい しせん そくど りょう 話し合い方 (丁寧, 視線, 速度, 音量, はつげん 発言メモ)

掌の 上に 指で 漢字を 書いてみる ことです。

読書PR大会, 適して, 発意,

造し谷い方,。第1に, 付ける, 譜着名

形成学力 語や文としてのまとまりや内容、響きなどについて考えながら声に出して読むこと。【C・(1)・エ】

小2-I-6-2-読むこと2

どくしょピーアール かい 読書PR大会 ②

2年 組 番 氏名(

) . . ()

●音読 (読書PR例です。音読速度の 目安は 80秒間。)

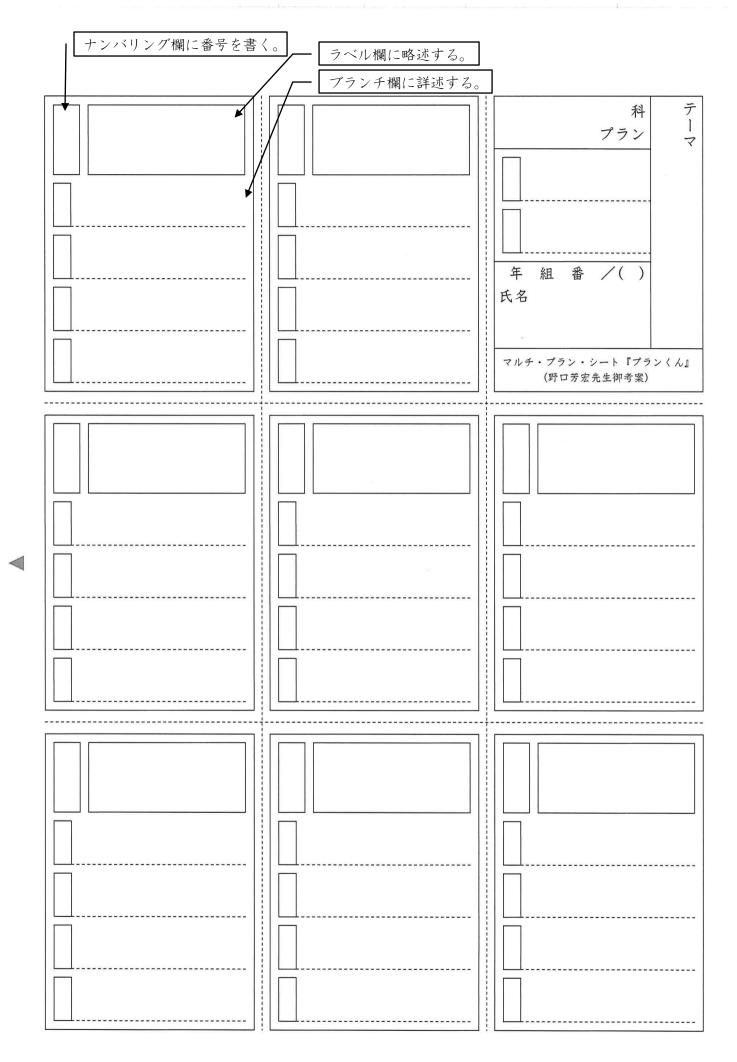
大段落 1 by 20 (挨拶, 氏名, 目的)

な 7 私 ち は は Z 6 λ わたし 私 が 読 だ す n か 本 5 6 いり 0 P R を ま す お 聴 7 だ 7 ダ 書 名 ラ 犬 は フ ス 0 9 は者 ギ ダ は 1] ス 牛 n ウ イ ま 0 イ しょう て す I 7 紹 介 を す ま つ 優 さ て 1 目 は す ネ つ 口 1) 登 年 場 少 が ま す な Z λ 0 た 0 はたら さ て 優 が す 7 7 8 13 働 た 情 は 友 て 18 ラ 目 す シ つ げ T う 犬 は ネ 幸 Y 11 口 0 お か 4 ユ 情 感 な に た。 にこ す 友 1) ま 動 ま も問 ねが 質 感 想 す や を お 願 1) ま 読 て 書 終 れ P R を わ 1) ま す 0 いただ 聴 7, お き き 難 た|。 頂 有 ま 11

●暗唱(上の PR例を 見ないで、その 大体を 言います。)

か2-I-6-3-書<こと どくしょピーアール かい 読書PR大会 3							
2年 組 番	氏名 () ()					
■スピーチ・メモ (書名, 著者名, よさなどを メモする。) クイズや、身振りを 入れて 面白い 話し合いに しましょう。							
上	a	よさ1 1つ目は です。					
よさ2 2つ目は です。	クイズ・交流 クイズ・交流 □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □	お礼・挨拶					

形成学力 相手や目的を考えながら、書くこと。【B・(1)・ア】



くみ組 ばん番 / () 年 No. No.

原稿用紙B